

令和3年度 新たな気持ちでスタート!! 中長期運営ビジョンを策定

法人の進むべき方向性は ～た・す・け・あ・い～

シクラメンは今年10月で、開所20周年を迎えます。積みあげてきた20年の実績を継承して敬愛会をさらに発展させることを強く認識し、利用者様へのサービスの向上や、家族・地域の方との相互協力や助け合いを念頭に、地域福祉の推進に積極的に取り組むことが重要であると考えています。

そこで、法人の現状と課題を分析し、今後10年間の進むべき方向を示すことを目的として、5本の柱からなる中長期運営ビジョンを策定しました。

- ・【た】 絶えず一貫した利用者本位のサービスを提供します
- ・【す】 優れた人材の確保と育成に取組みます
- ・【け】 健全な経営基盤と法人機能の充実を図り労働環境を整えます
- ・【あ】 明日へ続く事業の充実と新たな事業に発展的展望に立って取組みます
- ・【い】 いつの時代でも地域社会と連携します

このビジョンの概略は、支援を必要とする人たちが、住み慣れた地域で安心して継続して暮らせるための取組を、各事業所が本ビジョンを積極的に推進することで具体的に実施項目を策定し、一層の地域福祉の発展に寄与する考えを事業計画に反映させるための骨子になっています。

これからも、敬愛会へのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



社会福祉法人
敬愛会
シクラメン通信

古布を集めています

特養施設では、毎日の清拭に使う古布(木綿)が不足しています。不要な古布をお持ちの方がございましたら、寄付していただくと助かります。

シーツや、タオル、シャツ、肌着などの綿製品等(厚手のものなら尚良いです)、もちろん使用済みのもので結構です。中津川市内・恵那市内であれば、ご連絡いただければ受け取りにも伺います。

■ ご連絡はこちら ■
シクラメン古布担当：野崎まで
TEL : 0573-63-3232



例年は中の島公園で「つるし飾り」の展示があり、揃って見学に行かされていたのですが、今年はコロナ禍により中止となりました。せめて気分だけでもと、つるしユニットでは以前に寄付していただいた「つるし雛」をバックにして、一人ずつ撮影を行いました。

この一年間は面会の制限や業者の出入りも規制があり、あまり人目につきませんでした。特養玄関の不思議な木には、今年も桜が咲きました。



今年も特養玄関につるし飾り

(発行者) 岐阜県中津川市阿木2811の1
社会福祉法人 敬愛会
社会福祉事業所
岐阜県国ぎふ健康経営宣言企業登録事業所
岐阜県新はつらつ職場づくり宣言登録事業所
岐阜県介護人材育成事業者認定事業所・グレード2

鬼もコロナも「外へ」を願って

がやってきたので、とても驚かれました。入居者の皆さんは、鬼だけではなく、ウィルスにも豆を撒くつもりで、疫病退散と「福は内」を願ってました。



そこで施設では、せめて室内で実施できる季節行事などは、感染防止の工夫を凝らしながら、日常の中にも積極的に取り入れ、生活リズムを持って頂く事に心掛けています。

お昼ご飯には恵方巻きを食べ、そして午後からは、各ユニットでそれぞれ個性が表れた豆まきを行いました。



このような珍しい年だからでしょう。新型コロナが世界中に蔓延し、その対策も一年以上に続いています。面会制限によって家族との触れ合いが少なくなるなど、入所者の方も不自由な生活が続いています。

節分は二月三日との認識がありましたが、今年は「二月二日」となりました。節分が三日でなくなるのは一九八四年二月四日以来三十七年ぶりで、二日になるのは一八九七年以来で二四年ぶりのことだそうです。

節分

無病息災

外へ追い出したはずの「鬼」と記念撮影?



共用型デイサービスを始めます

共用型デイサービスとは、認知症高齢者グループホームで行う「デイサービス」で、少人数の家庭的な環境の中で、ひとり一人に合わせた支援を提供する通所型のサービスです。



グループホームしくらめんでは、この「共用型デイサービス」を、今年度より始めることになりました。

認知症の方にとっては、なじみの地域、なじみの人々とながりを保ち続けることが大切とされ、地域から切り離されることなく、外出や散歩など日常生活の中でも、地域と自然につながるようなしくみが望まれています。

この認知症対応のデイサービスは、専用のフロアで行うのではなく、グループホームの共用スペースを活用しますので、グループホームの入所者の方との交流もできます。



何といたっても、ご本人が「楽しい時間を過ごせる」と感じていただけることが大切です。家庭的な環境のもとで過ごしていただくことにより、お隣さんへ遊びに伺う様な感覚でご利用いただけると思います。

デイサービスの準備が整いましたら事業を開始しますので、ご利用を希望される方は、グループホームまたは担当のケアマネさんにご相談下さい。

大井シクラメンに“妙”な扉が出現 「わずか70cmされど70cm」



大井シクラメンの食堂が、少し広くなりました。大井シクラメンは、関西電力の社員寮を利用したデイサービスで、社員食堂をそのままホールとして使用し、配膳棚も活用していました。しかし車椅子での着席を考慮すると並列のテーブル配置が難しく、思うようなレイアウトが描けませんでした。

そこで、このコロナ渦の密解消の指導もあったことから、配膳棚を撤去してスペースを広げ、代わりに配膳カートの出入口を設けました。幅が僅か70cmの作り付けの棚でしたが、フロアが70cm広くなっただけで、レイアウトのバリエーションが増えました。



売れ筋は駄菓子や日用品ですが、「敬愛会」の焼印が押されているオリジナル商品「シクラメン煎餅」もお年寄りには人気があり、以前に食べたことがある大井シクラメンのデイサービス利用者さんからも、定期的に注文をいただいています。

老人ホームの入居者の方は、お一人でお出でできる方が非常に少なく、なかなかお買い物を楽しむことができません。そこで、シクラメンでは開所当初から、入居者に少しでもお買い物を楽しんで頂きたいと思い、施設内に売店を設置しています。



～技能実習生あれこれ話～ 新しく3名の技能実習生の皆さんが加わりました

Ký túc xá 宮田ホーム (実習生社員寮)



ベトナム出国時：空港にて

2月16日、新たに3名の技能実習生が着任しました。これでベトナムからの実習生は、すでに勤めている実習生と合わせて6名となり、とても賑やかになりました。

シクラメンへようこそ!

2期生の皆さん

1月に来日して2週間の隔離。その後、伊勢市内の研修センターで日本での生活などを学び、初めて阿木の地を踏んだのが2月。来られた日は雪が舞い、翌朝は雪景色。初日から、寒さと初めて見る雪に大騒ぎでした。



フィティ ゴックチャムさん
ファンティ ランさん
ハティ ラインさん

実習生の皆さんは宮田地区で生活させていただき、毎日自転車で通勤しています。親水公園付近が少し狭く見通しが悪いため注意する様に伝えてありますが、地域の皆さんも温かい目で見守りをよろしくお願いします。

